



私の小径

地元の皆さんに愛された パン屋のお母さん たくさんのアンバターを作りました

よしだ ひろこ
吉田 廣子 さん 昭和6年生まれ 90歳 / むつ市赤川町出身



「孫に貰ったの」と、嬉しそうに話してくれました。

吉田廣子さんは、むつ市赤川町の出身です。鉄道員の父と、タバコ屋を営む母のもと、七人兄弟の長女として生まれました。

廣子さんは、現在のむつ市立第一田名部小学校に、赤川から徒歩で一里(約4キロ)の道のりを、友だちとおしゃべりしながら通いました。冬は除雪車もない時代だったこともあり、除雪されていない雪道を歩くことはとても大変でした。

「学校に行くだけで、疲れたけど、友だちと歩いて楽しかった気持ちは、ずっと色あせないわ。」

夏は近所の海辺で、友だちや兄弟と一緒に、貝拾いや海水浴をしてよく遊びました。料理上手な母が、一緒に遊んだ友だちを家に招いて、料理を振舞うこともありました。

22歳の時、夫となる緑郎さんと出会い、25歳の時に結婚し、一男一女に恵まれます。

緑郎さんは浅草のパン屋で修行をしていたので、結婚後は夫婦で、田名部町に「吉田ベーカリー」をオープンします。緑郎さんがパンを焼き、廣子さんが店に出て接客をして、目まぐるしくも充実した日々を過ごしていました。

「お店は面白いくらい繁盛して、アンバターとピーナッツバターは特に人気でした。苦労したこともたくさんあったけれど、今となっては、楽しかったことばかり思い出すの。」

忙しい毎日でしたが、子どもたちの学校行事は楽しみにしていました。

「母がお弁当を作ってきて、子どもたちの応援を一緒にした。家族で旅行するなど特別な思い出は少ないけれど、とっても楽しかったわ。」

昭和40年に緑郎さんが体調を崩し、ベーカリーの職を退きます。廣子さんは介護の傍ら孫たちの世話をしたり、サークル活動など積極的に参加し、自宅で園芸を楽しむなど、活発に過ごしていました。

「みちのく金谷デイサービスセンター」に通い始めると、子どもと一緒に遊んでいた友だちと再会。昔話に花が咲きました。また、ベーカリーで接客をしていたため、廣子さんを覚えていた人が声をかけてくれ、楽しく過ごしました。

現在は「みちのく十二林ショートステイ」を利用中の廣子さん。ショートステイのリビングにある、植物の世話をすることが楽しみのひとつになっています。

「毎日楽しみを見つけて、過ごしているの。かわいい孫や曾孫たちに、自由に会える日がくるまで、元気で楽しく過ごさなきゃ。」

そうやって、今日も昔馴染みと会話が弾みます。 記/坂本 亜鶴沙

第3回みちのく荘「フォトコンテスト」報告



最優秀賞
みちのく十二林ショートステイ



審査員特別賞
ケアハウス
みちのくグリーンリブ

「職員が充実感を得る瞬間！」をテーマに、フォトコンテストを開催しました！
どちらの作品も、利用者と職員の「笑顔」が印象的です。利用者の笑顔が、働く職員のやりがいに繋がっています。



踊りだけでなく、盆踊りの歌もとてもお上手です。



音楽に合わせた、とてもしなやかな手つきです。

コロナ禍の現在、外出することもままならぬ入居者の皆さま。

「外気に触れて、日光浴をして頂きたい！」という、職員の発案で今回のピクニックが実現しました。敷地内にあるセントラルパークへ皆さんをお連れしての日光浴。

「久しぶりに外に出た。」「気持ちいいね。」皆さんとても良い笑顔を見せて下さいました。

「おしまこ」や「下北八景」等、むつ市の夏を彩る盆踊りの曲を流しながらの外での昼食では、昔取った杵柄で皆さん自然と手が動き、曲に合わせて踊っていました。

外で食事をする事で、非日常の楽しさを味わっていただいた一日となりました。



セントラルパークには噴水があり、時々散歩に来ています。

青森社会福祉振興団の施設紹介 「特別養護老人ホーム みちのく荘」

「特別養護老人ホームみちのく荘」では、60名の方が暮らしています。10人程度6ユニットで構成された居住空間で、ユニットケアを行っています。行事を月1度のペースで開催し、利用者の皆さまに季節を感じてもらいます。

やさしい街づくりを応援しています。



みちのくクリニック前「あずまや」には、藤棚があります。毎年5月から6月にかけて藤の花が咲きます。今年はいつも以上に綺麗に咲きました。

まるめろ フォトスケッチ

〈技術に生きる〉
病院設備機器・研究設備機器

株式会社 **三ツ四 医理科**
むつ営業所

〒035-0063 むつ市若松町2-54
TEL 0175(23)8760
FAX 0175(23)8761

2021年7月より改修工事に入ります
ご利用の際はご確認ください

下北文化会館 指定管理者 株式会社 東京堂
〒035-0072 むつ市金谷一丁目10-1
tel 22-8411 fax 22-8414 http://shimobun.com

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社 **ニッシヨク**
NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目13-35
電話 (0175) **22-7222**
FAX (0175) **22-7081**



入国を心待ちにしている技能実習生たち(右から)レティトウイさん(22)ゴティゴック チンさん(21)ダオティミーリンさん(22)チュオンティフオンヤーンさん(23)ヴォティゴックアインさん(21)

2021年1月、技能実習生5名は晴れてフエ医療短期大学を卒業し、送り出し機関での合宿研修を終え、4月に日本へ来る予定でした。しかし新型コロナウイルスの影響で、日本は新規入国等の一時停止をしているため入国が出来ず、実家で毎日オンラインの日本語授業をしながら待っている状態です。日本へ入国できる日が11月、21月と伸びていくことで、働いて収入を得ることが出来ずに、家族に迷惑をかけているのではないかと、思い始めた実習生たちから「各自で勉強をするので、オンライン授業をやめたい」と要望がありました。しかし、オンライン授業を辞めると、日本を働く意欲と日本語能力が低下するおそれがあったため、授業の代わりに日本にいる法人職員も交えてオンライントークをすることに切替えました。実習生のモチベーションを上げつつ、入国後の仕事始めが少しでもスムーズに行われるようにするためです。



チンさん(右から3番目)一家と

また、4月に技能実習生たちの家庭訪問を行いました。実習生の1人、チンさんの両親(「チンさん」の姉も既に日本にいますので、特に心配はしていません。日本に行くと技術を学び、たくさんの経験をして、大いに学んでもらいたい」と、日本で働いて欲しいという、強い思いが感じられました。記/ベトナム事業所・向井 正大

2021年1月、技能実習生5名は晴れてフエ医療短期大学を卒業し、送り出し機関での合宿研修を終え、4月に日本へ来る予定でした。しかし新型コロナウイルスの影響で、日本は新規入国等の一時停止をしているため入国が出来ず、実家で毎日オンラインの日本語授業をしながら待っている状態です。日本へ入国できる日が11月、21月と伸びていくことで、働いて収入を得ることが出来ずに、家族に迷惑をかけているのではないかと、思い始めた実習生たちから「各自で勉強をするので、オンライン授業をやめたい」と要望がありました。しかし、オンライン授業を辞めると、日本を働く意欲と日本語能力が低下するおそれがあったため、授業の代わりに日本にいる法人職員も交えてオンライントークをすることに切替えました。実習生のモチベーションを上げつつ、入国後の仕事始めが少しでもスムーズに行われるようにするためです。

シンチャオ! ベトナム滞在記 技能実習生「介護」 現状とオンライン

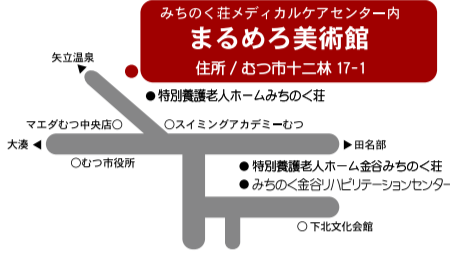
尖閣列島(1979年) / 関野準一郎



関野準一郎記念 まるめろ美術館ご案内

臨時休館のお知らせ

国内外での新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全を考慮し当面の間、臨時休館とさせていただきます。再開日につきましては、今後の感染状況等の情報を見極めたくて検討し、当館ホームページにてご案内いたします。



みちのくフェスティバル中止のお知らせ
例年、十二林みちのく荘敷地内において開催していた「みちのくフェスティバル」ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、誠に残念ながら本年も中止させていただきます。開催を楽しみにされていた皆様にはお詫びを申し上げます。
来年度は感染予防に十分配慮し「みちのくフェスティバル」を開催できるよう取り組んでいきたいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

採用インフラオメーション
22年度新卒採用 募集開始のお知らせ
9月16日から新規高卒者の就職採用選考が開始となります。
大学・専門学校卒業予定者もまだまだ募集しています。
募集職種の求人内容は、当法人ウェブサイトに採用情報を参照ください。
採用試験日 2021年9月22日(水)
※その他、応募者に合わせて随時試験を行います。
●募集職種
●介護職 / 高校・専門学校・短期大学・大学
●看護職 / 専門学校・短期大学・大学
●理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 / 専門学校・短期大学・大学
●調理職 / 高校・専門学校・短期大学
●総合職(事務系) / 大学
●雇用形態
●正職員(試用期間3ヶ月)
●勤務地
●青森県むつ市および宮城県仙台市
●応募資格
①2022年3月卒業予定者
②卒業後概ね3年以内の学卒者
●その他
●北下郡外からの受験者で、ホテル等に宿泊される方は、宿泊費5000円(一律)を補助します。
スマートフォンをお持ちの方はこちらのQRコードからもアクセスできます。

谷川環境衛生開発(株)
代表取締役社長 谷川 聡
本社:むつ市新町41-1
TEL. 0175(22)2659 FAX. 0175(22)7783
フリーダイヤル 0120-12-2659
ENEOS グローブエナジー株式会社
URL http://eg-energy.jp/
むつ支店:むつ市南赤川町10-27
TEL 0175-22-8320

社会福祉法人青森社会福祉振興団 2020年度決算報告
から市民のみならず必要情報は公開していきたいと思っております。みちのく荘は、これさらに詳しい内容は、みちのく荘のホームページや施設において閲覧できます。
社会福祉法人は、財務内容の一般公開が義務づけられています。みちのく荘は、これから市民のみならず必要情報は公開していきたいと思っております。みちのく荘は、これさらに詳しい内容は、みちのく荘のホームページや施設において閲覧できます。